ℹ あなたの住んでいる場所はハザードマップ上、水害発生時に大きな被害が発生する危険性があります。
命や財産を守るために早めの情報収集や避難行動を心掛けましょう。

在住
わたしの「そんぽデジタル・マイ・タイムライン」

みんなが考えた「台風が発生」してから
「川の水が氾濫」するまでの
備えが『マイ・タイムライン』だよ！

作成年月：年月

雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期

5~3日前

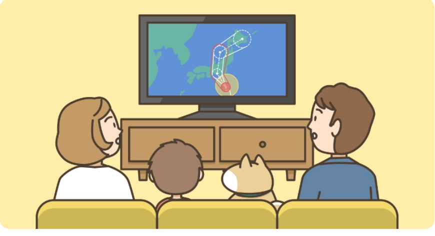
行政等から発信される情報

○ 台風予報

○ 台風に関する都道府県の気象情報(随時)

「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまで

台風が発生



天気予報で台風ができたって言ってるよ。まだ雨や風は強くないね。

主な備え

「川の水が氾濫するまでの主な備え」で考えた順番に並んでいるよ。オリジナルの行動も書き足そう！

雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期

備え（例）

買い物は、雨風が強くなる前にすませておこう。

■ **今後の台風や前線の動きを調べ始める**

■ １週間分の薬を病院に受け取りに行く

■ テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意

■ **家を守る準備をする**

■ 排水溝や雨どいの清掃をしておく

2日前

行政等から発信される情報

○ 台風に関する今後の見通し

備え（例）

■ 飛ばされそうなものは固定したり、家の中に入れておく

■ **避難する時に持って行くものを準備する**

1日前

行政等から発信される情報

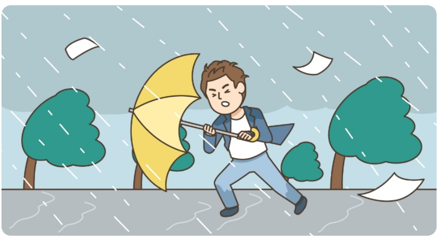
○ 雨に関する防災気象情報等(随時)

雨

風（かぜ）が強（つよ）くなる前（まえ）に行（おこな）うべき事項（じこう）をすませておく時期（じき）

「台風（たいふう）や前線（ぜんせん）が発生（はっせい）」してから「川（かわ）の水（みず）が氾濫（はんらん）」するまで

台風（たいふう）が近（ちか）づいて、雨（あめ）や風（かぜ）がだんだん強（つよ）くなる



雨（あめ）や風（かぜ）が強（つよ）くなると、お出（で）かけは大変（たいへん）だね。

主（おも）な備（そな）え

備（そな）えの（例（れい））

■家族（かぞく）と連絡（れんらく）を取（と）りあう

半日前（はんにちまえ）

行政等（ぎょうせいとう）から発信（はっしん）される情報（じょうほう）

水防団待機水位到達（すいぼうだんたいき すいいとうたつ）

警戒（けいかい）レベル2

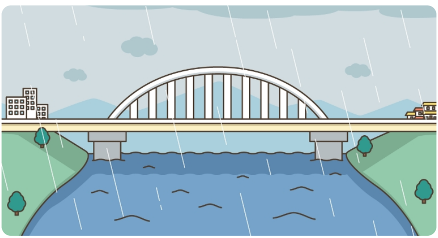
氾濫注意水位到達（はんらんちゅういすいいとうたつ）

レベル2氾濫注意報（はんらんちゅういほう）※1または
レベル2氾濫注意情報（はんらんちゅういじょうほう）※2発表（はっぴょう）

◇暴風警報（ぼうふうけいほう）

水位観測所名（すいいかんそくじょめい）

雨（あめ）が集（あつ）まって、川（かわ）の水（みず）がだんだん増（ふ）える

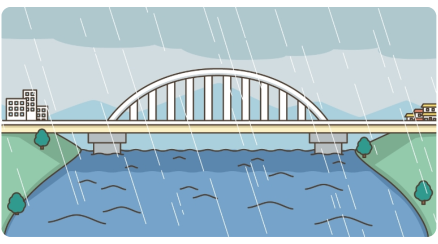


水位等の状況を把握しつつ避難に要する時間に応じて避難行動を開始する時期

「台風や前線が発生」してから
「川の水が氾濫」するまで

自分がいるところで降ってなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくるよ。

激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる



このまま増えると、川の水があふれるかも。

主な備え

備えの（例）

- **住んでいるところと上流の雨量を調べ始める**
- 携帯電話の充電
- ハザードマップで避難場所、避難手段を再確認
- **川の水位を調べ始める**
- 通行止め情報がないか、インターネットで確認

移動に時間がかかるおじいちゃん、おばあちゃんや小さな子がいる家は早めに避難しよう。

- **避難しやすい服装に着替える**

水位（すいい）等（とう）の状況（じょうきょう）を把握（はあく）しつつ避難（ひなん）に要（よう）する時間（じかん）に応（おう）じて避難行動（ひなんこうどう）を開始（かいし）する時期（じき）

5時間前（じかんまえ）

行政等（ぎょうせいとう）から発信（はっしん）される情報（じょうほう）

※ハザードマップ等（とう）で確認（かくにん）▼

警戒（けいかい）レベル3 相当（そうとう）

避難判断水位到達（ひなんはんだんすいいとうたつ）

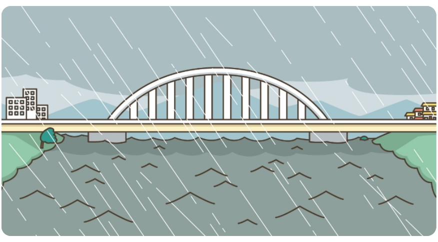
0m

レベル3氾濫警報（はんらんけいほう）※1または
レベル3氾濫警戒情報（はんらんけいかいじょうほう）※2発表（はっぴょう）

◇ **高齢者等避難（こうれいしゃとうひなん）を発令（はつれい）**

「台風（たいふう）や前線（ぜんせん）が発生（はっせい）」してから「川（かわ）の水（みず）が氾濫（はんらん）」するまで

川（かわ）の水（みず）がいっぱいであふれそう



もうぎりぎり。川（かわ）の水（みず）が
あふれる前（まえ）に、安全（あんぜん）なところへ
逃（に）げなきゃ！

備（そな）え（例（れい））

■ **携帯（けいたい）メール等（とう）で
高齢者等避難（こうれいしゃとうひなん）を受信（じゅしん）**

3時間前（じかんまえ）

行政等（ぎょうせいとう）から発信（はっしん）される情報（じょうほう）

※ハザードマップ等（とう）で確認（かくにん）▼

警戒（けいかい）レベル4 相当（そうとう）

氾濫危険水位到達（はんらんきけんすいいとうたつ）

0m

レベル4氾濫危険警報（はんらんきけんけいほう）※1または
レベル4氾濫危険情報（はんらんきけんじょうほう）※2発表（はっぴょう）

○ **緊急速報（きんきゅうそくほう）メール
河川氾濫（かせんはんらん）のおそれがある
情報（じょうほう）**

◇ **避難指示（ひなんしじ）を発令（はつれい）**

避難所（ひなんじょ）

身（み）の安全（あんぜん）を

確保すべき時期

主な備え

備えの（例）

■携帯メール等で避難指示を受信

■安全なところへ移動を始める

安全な避難場所ってどんなとこ？
・近くの避難所 ？
・となり町の避難所 ？
・親戚の家 ？　・・・
考えてみよう！

0時間

行政等から発信される情報

警戒レベル5 相当

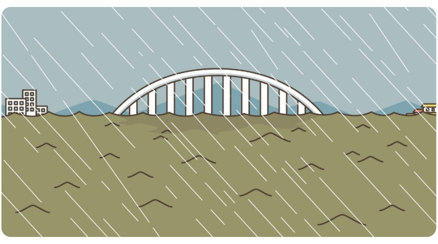
氾濫が発生・切迫

レベル5氾濫特別警報※1または
レベル5氾濫発生情報※3発表

○ 緊急速報メール
氾濫が発生した情報

「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまで

川の水が氾濫



川の水が一気に広がって、街中が水びたし。こうなると動けないぞ！

備えの（例）

命を守ろう！

身の安全を確保すべき時期

気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間は、イメージで記載しています。

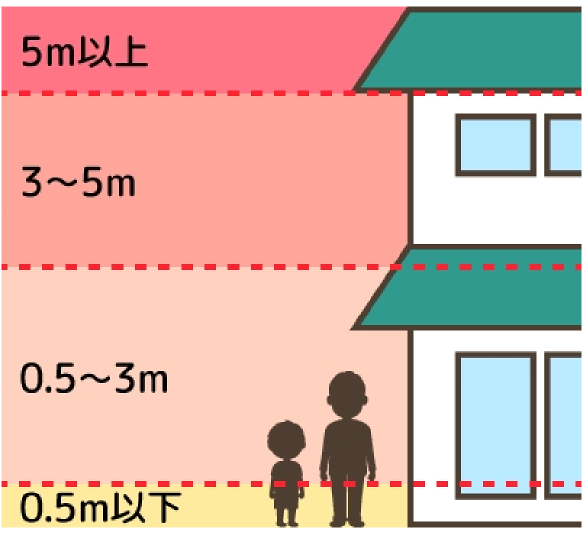
避難指示等のタイミングは市区町村によって異なります。市区町村のタイムラインを確認して下さい。

※１ 洪水予報河川において発表される。
※２ 水位周知河川において発表される。
※３ 水防計画に定められた河川は、
　　レベル５氾濫発生情報が発表される。

チェックシート入力情報(にゅうりょくじょうほう)

重(かさ)ねるハザードマップでチェック

- お住(す)まいの住所(じゅうしょ)



- あなたの住(す)んでいる場所(ばしょ)の浸水深(しんすいしん)

0.0〜0.5m

- あなたの住(す)んでいる場所(ばしょ)の浸水継続時間(しんすいけいぞくじかん)

12時間未満時間

- あなたの住(す)んでいる場所(ばしょ)は

家屋倒壊等氾濫想定区域(かおくとうかいとうはんらんそうていくいき)
（氾濫流(はんらんりゅう)・河岸侵食(かがんしんしょく)）です

- あなたの住(す)んでいる場所(ばしょ)は

土砂災害警戒区域等(どしゃさいがいけいかいくいきとう)に
該当(がいとう)します

避難先(ひなんさき)のチェック

- 洪水(こうずい)ハザードマップに記載(きさい)されている避難所(ひなんじょ)

無し

移動手段(いどうしゅだん)

無し

合計移動時間(ごうけいいどうじかん)

無し

- 親戚(しんせき)・知人(ちじん)の家(いえ)

無し

移動手段

無し

合計移動時間

無し

● その他（近くの浸水しない場所）

無し

移動手段

無し

合計移動時間

無し

あなたが避難する場所までのルートを考えておきましょう！

家庭の状況チェック

● 車

無し

● ペット

有り

● 持病薬

有り：

● 避難に支援が必要な人（高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など）

有り：

● 自分の家の種別

一戸建て

想定されるリスク

＜床下浸水＞
- 汚泥の堆積、床下内のカビや雑菌の発生・悪臭
- バス・トイレ・キッチン等などの排水からの逆流
- 地下駐車場ある場合は、浸水のリスク大（車が水損）
- 地下あるいは1階に電気設備がある場合は建物全体が停電する可能性あり（停電により水道（トイレも）が全戸で停止、エレベーターが停止するため高層階は孤立）

＜床上浸水＞
- 家屋の破損・流出
- バス・トイレ・キッチン等などの浸水
- 畳・絨毯・フローリングの汚損
- 断熱材が吸水、壁のボード・クロスが剥離
- 家財の汚損や変形、冷蔵庫など電気製品の浸水
- ベランダからの浸水、屋根瓦の飛散、屋

根や破損した窓から室内に雨水の浸入
- エアコン室外機の汚損や故障 等

必要な対応

- 浸水を防止または軽減するために玄関や地面と接する窓に止水版や土のうを設置する
- 地下や地上に駐車している車は一時的に高い場所に移動する
- 排水をよくするために側溝や雨どい、ベランダ排水溝の清掃をしておく
- 屋外のエアコン室外機などは防水シートなどで囲んでおく
- とばされそうなものは固定したり、家の中に入れておく 等